集団がん検診のお知らせ

集団がん検診とは、あらかじめ決まった日に保健センターで行うがん検診です。希望される方は、保健センター窓口、もしくは電話でお申し込みください。

実施日	胃がん 800円 40歳以上の方	大腸がん 400円 40歳以上の方	前立腺がん 400円 50歳以上の方	子宮頸がん 700円 *20歳以上の方	乳がん 600円 *40歳以上の方	受付開始日
11月16日(土)	B◎	◎	△	◎	◎	11月8日(金)～
12月21日(土)	A◎	◎	◎	◎	◎	
令和2年1月14日(火)	B◎	◎	△	◎	◎	
2月14日(金)	A◎	◎	◎	◎	◎	
3月3日(火)	B◎	◎	△	◎	◎	

Aは男性優先、Bは女性優先で行います。
 *乳がん検診・子宮頸がん検診については2年に1回の受診となります。
 令和元年度は奇数年(和暦)生まれの方が対象となります。
 (ただし、偶数年生まれの方で平成30年度未受診の方は受診できます。)
 ※扶桑町国民健康保険に加入している方は、一部負担金をお支払いの際に国民健康保険被保険者証を提示されると、無料で受診できます。

風しんワクチン 予防接種費用を助成します

妊娠初期の妊婦が風しんに感染した場合、胎児が風しんウイルスに感染して「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる確率が高くなります。そこで、風しんの感染防止や先天性風しん症候群の予防のため、平成31年4月1日接種分から予防接種費用を助成します。

予防接種は自らの意思で行うものです。接種の必要性を風しん抗体検査で調べることをおすすめします。(注)

▼助成対象者 妊娠を予定又は希望している女性及びその夫
 ※妊娠中の方は接種できません。また、風しんにかかったことがある方を除きます。

▼助成金額 接種費用の1/2 (上限額 5,000円)
 ※生活保護、町民税非課税世帯に属する方は全額無料で接種をすることができます。

▼助成回数 1回限り
 ▼助成方法 償還払い(払い戻し)
 ※医療機関で接種後、直接医療機関に費用をお支払いください。後日、保健センターで費用助成の申請をしてください。

▼必要書類 身分を証明するもの、領収書(原本)、印鑑、通帳
 (事前に風しん抗体検査を受けた方は結果をお持ちください。)

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種はお済みですか

※保健センター行事の都合により、駐車場、窓口が大変混雑する場合がありますので、ご了承ください。
 ▼助成申請期限 令和2年3月31日(火)
 (注)抗体検査について
 風しんは、十分な抗体がないと風しんにかかるリスクが高くなります。抗体検査は、医療機関で実施しています。検査の費用は実費負担ですが、初めてのお子さんをご希望の女性やその夫は、愛知県の風しん抗体検査事業の対象となる場合があります。詳しくは、江南保健所(☎56)2157)にお問い合わせください。

対象者には、6月頃に保健センターから案内を通知しましたが、接種はお済みですか。令和元年度の対象者は、次の生年月日の方で過去に接種をしたことがない方です。
 肺炎球菌ワクチン予防接種とは、肺炎の中でも最も多い原因となる「肺炎球菌による肺炎」を防ぐワクチンです。肺炎は高齢になるほど重症化しやすく、死亡率も高くなります。このワクチンによってすべての肺炎を予防することはできませんが、肺炎にかかった場合でも重症化を防ぐことができます。

▼実施期間 令和2年3月31日(火)まで

歯科健診は受けましたか

扶桑町では、成人歯科健診、糖尿病歯科健診、後期高齢者歯科健診を実施しています。対象の方には4月(後期高齢者の方は6月)に無料クーポンを郵送しましたが、もう健診はお済みですか?対象の方は、お早めに歯科健診を受けて歯の健康を保ってください。

▼実施期間 令和2年3月31日(火)まで
 ▼実施場所 扶桑町・犬山市委託歯科医院 (事前に予約をしてください。)

▼費用 無料

令和元年度の対象者

①成人歯科健診	
年齢	生年月日
40歳	昭和54年4月1日から昭和55年3月31日生まれの方
45歳	昭和49年4月1日から昭和50年3月31日生まれの方
50歳	昭和44年4月1日から昭和45年3月31日生まれの方
55歳	昭和39年4月1日から昭和40年3月31日生まれの方
60歳	昭和34年4月1日から昭和35年3月31日生まれの方
65歳	昭和29年4月1日から昭和30年3月31日生まれの方
70歳	昭和24年4月1日から昭和25年3月31日生まれの方
②糖尿病歯科健診	
平成30年度の特定期健診の結果、HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)が5.6以上の方	
③後期高齢者歯科健診	
平成31年4月1日現在満75歳以上の方	

はちまるくん日より 「自然治癒はある?」

犬山扶桑歯科医師会

風邪やちよっとしただけが、ほうっおいても自然と治ってしまふことあります。これは体の治癒力のおかげです。けれど歯に関しては、痛みや欠損(失われてしまった場所)があっても、気にならなくなってしまう事はあるかもしれません。自然に治るといふことはありません。とりわけムシ歯がそうです。歯の周囲の環境が酸化して、歯が白濁するといった場合を除き、身体の中でも最も固い組織のエナメル質で覆われた歯の表面は、一度ムシ歯で破壊されると、二度と元には戻りません。細菌が入り込んでいる部分を取り除いてそれ以上感染が進まないようにしたのち、人工的な材料で修復することが必要です。放置しておくと感染層がどんどん深く広がって、エナメル質や象牙質が破壊され、神経に至ると強烈な痛みを覚えます。ただ痛みは個人差があるので、我慢できる痛みの場合もあります。この場合は歯の神経の感覚がなくなり、失活歯と呼ばれる状態になり、細菌感染により歯髄壊疽という痛みと腫れを伴った症状を訴えることもあります。

治療をせずに痛くなくなっても、それは一時的に収まっているか、

「秋の歯と口の健康センター」を開催します

犬山扶桑歯科医師会

さらに次の悪いステップに進むまでの移行時期なのかもしれません。また神経を取って処置した歯も二次カリエスといってムシ歯になることはよくあります。この場合神経はないので不快症状が少ないのですが、破壊が進んで歯の多くが失われてしまっても、根の部分を保存することができればまだ残る可能性がります。そして根の部分にムシ歯が及ぶとその歯の生存率はぐっと下がってゆくのですね。

みなさん、定期的に歯の健診を受けていますか?
 きちんと歯を磨いているつもりでも、知らない間にむし歯になっていることもあります。特にお子さんの健全な成長には、健康な歯はとて大切です。口の中の細菌チェックも実施します。この機会にご家族そろってお出かけください。

▼日時 11月10日(日) 午前9時～正午
 ▼場所 総合福祉センター
 ▼内容 歯科健診、フッ素塗布(小学生まで)、口の中の細菌チェック(定員80名)
 ▼対象 扶桑町在住の方
 ※駐車場に限りがありますので、お近くの方は徒歩または自転車でお越しください。

第18回 さくら市民公開講座 ～地域に健康と安心を～

▼日時:11月16日(土)午前10時～午後3時 ▼会場:イオンモール扶桑 ウェストコート(扶桑町大字南山名字高塚5-1) ▼参加費:無料(事前申込み不要。直接会場へお越しください)
 ▼内容:「意外と知らないPart2 ～今日から実践してみよう!～」
 薬剤師・口腔外科医師が、意外と知らないカラダにまつわる疑問をわかりやすくお話しします。お気軽に参加できる血圧・血糖測定、健診等の報告書から症状を説明する検査結果説明、栄養展示、AED・胸骨圧迫体験などのブースを設けております。※検査結果説明をご希望の方は、結果をご持参ください。
 ◆第一部「健康ブース」午前10時～正午
 ●血圧・血糖測定 ●検査結果説明 ●栄養展示 ●AED・胸骨圧迫体験
 ◆第二部 講演 午後2時～3時
 I 「薬に関する話(仮)」…………… さくら総合病院 薬剤管理センター主任 にしかわ さきこ 西川 佐紀子
 II 「口に関する話(仮)」…………… さくら総合病院 口腔外科部長 おた みつひこ 太田 充彦
 ※内容および時間は一部変更となる場合があります。予めご了承ください。
 ▼問い合わせ さくら市民公開講座 事務局 ☎(95)6711(代表)

令和元年度の対象者

生年月日
昭和29年4月2日から昭和30年4月1日生まれの方
昭和24年4月2日から昭和25年4月1日生まれの方
昭和19年4月2日から昭和20年4月1日生まれの方
昭和14年4月2日から昭和15年4月1日生まれの方
昭和9年4月2日から昭和10年4月1日生まれの方
昭和4年4月2日から昭和5年4月1日生まれの方
大正13年4月2日から大正14年4月1日生まれの方
大正9年4月1日以前生まれの方

接種日当日に60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害(身体障害者手帳1級程度)のある方も対象になります。

▼実施場所 扶桑町・大口町・江南市・犬山市委託医療機関
 ※他市町村で接種を希望される方は、保健センターへご連絡ください。
 ▼費用 2,000円
 (医療機関の窓口でお支払いください。)
 ※過去に自費で接種したことがある方、及び対象者の生年月日にあてはまらない方のうち75歳以上で接種を希望される方は助成の制度がありません。事前申請が必要ですので保健センターへご相談ください。(ただし、過去に助成の制度を利用したことがある方を除きます。)